

(農業技術センター) 古味一洋、下元祥史、林一沙、森實祐香

## 研究概要

施設ナス圃場において、環境条件が病害の発生に及ぼす影響を明らかにし、施設内環境情報に基づく黒枯病とうどんこ病の発病予測モデルを開発した。黒枯病のモデルはSAWACHIに搭載されており、各生産者のリスク値を見ることができる。

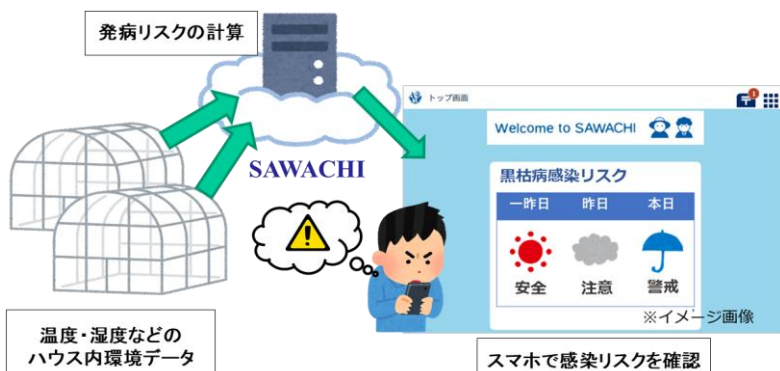
### 高知県で問題となっているナス病害



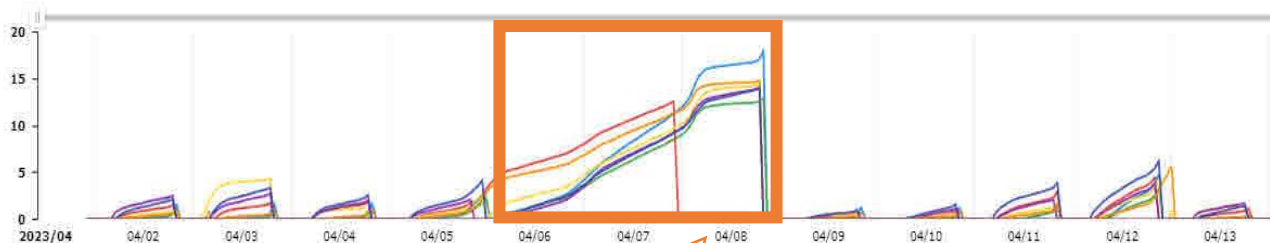
黒枯病

うどんこ病

### 研究成果の活用イメージ



### 各生産者の黒枯病感染リスク値



高リスク

## 今後の展開

開発したモデルの精度向上を図るとともに、他品目や他病害への展開および実装を目指します。

※本研究は、農研機構・農業情報研究センターとの共同研究として実施しました。